

辺塚だいたい はさみ入れ式

9月11日、内之浦地区の大迫辰巳さん宅の果樹園にて辺塚だいたいはさみ入れ式が行われました。

会場では、辺塚だいたいの収穫が行われた後、辺塚だいたいを使用した料理のふるまいや、近日発売予定の辺塚だいたい味の酎ハイの紹介など様々なPRが行われました。

「A鹿児島きもつきベジフル内之浦会長の中野さんは「台風の被害も心配されたが、大きな被害もなく良かった。辺塚だいたいを食べるために肉と魚を食べる、そういう風になってくれたら嬉しい。」と話されました。



本町 八月踊り

9月28日、本町の八月踊りが行われました。

八月踊りは、浴衣に身を包んだ踊り手が踊る「表年」と、簡易的に行われる「裏年」に分かれており、今年は、裏年として開催されました。

当日は、神事と水神を祀る祠への鉦踊りの奉納が終わった後、集会所にて地域の方々が、三味線と胡弓、太鼓の音に合わせて踊りました。

保存会会長の下西さんは「飛び入り参加もあり、良かった。来年は表年として開催できるよう、準備していきたい」と話されました。



高山准看護学校 戴灯式

10月3日、町文化センターにて、高山准看護学校第57期生の戴灯式が行われました。

戴灯式は、病院実習に臨む学生が初心に立ち返り、看護という職業への志と人の命に係わる責任を再認識するための儀式です。

先輩や来賓の方々からの激励を受け、お礼の言葉を述べた松相さんは「学ばせていただけることに感謝をし、患者様と真摯に向き合いながら実習に臨みます。」と周囲への感謝と実習への決意を述べました。



旧二階堂家住宅 フォトドラスポットに認定

かごしまオールトヨタによるフォトドライブプロジェクト「フォトドラ」スポットとして肝付町の「旧二階堂家住宅」が認定されたことを受け、9月24日の認定式にてトヨタカローラ鹿児島の代表取締役中村氏より認定証が贈呈されました。

二階堂家住宅は、築200年以上になるかやぶき屋根のお屋敷で、国の重要文化財にも指定されています。

肝付町はこれまでに、えっがね祭りや本城の大銀杏などが認定されています。

第73回鹿児島県畜産共進会

9月28日に始良中央家畜市場で開催された第73回鹿児島県畜産共進会（県共）では、県内各地から選抜された肉用牛69頭が出場し、月齢など4部門ごとに厳正な審査が行われました。本町からも肝属郡の代表として村商株式会社の「よもぎ」号が出品され、愛牛と飼育者の一心同体で資質・品位などを競い上位入賞を目指しました。

これまでで入念な手入れや運動、調教など農家はもちろんのこと関係者も一丸となり毎日朝早くから夕方遅くまで努力してこられました。会場では審査員が、体の幅や体長、栄養状態といった項目を念入りに確認しており、非常に緊張した時間が流れました。その結果、村商株式会社の「よもぎ」号は若雌1区の部で最優秀賞8席に輝き、とても有意義な大会でした。

出品された皆さん、また応援してくださった皆さん大変お疲れ様でした。これからも肝付牛の名声を高め、育成技術の向上を目指して頑張ってください。



▲「若雌1区の部」審査の様子



▲県共で最優秀賞8席に入賞した「よもぎ」号と村商株式会社の皆さん

肝付町最高齢の牛農家さんをご紹介します！



現在肝付町で最高齢の牛農家さんは、堂園^{みつる}十さん（白坂振興会）。

今年で90歳になる堂園さんは、現在、親牛5頭・子牛4頭を飼育しています。多いときは30頭近く飼育していたこともあるそうです。

牛農家を始めて70年以上。「愛情をかければかけるだけ牛は応えてくれるのが嬉しい。人生100年時代、やれるだけ頑張りたい」と話されました。

元気の秘訣は多趣味なこと、と笑顔でお話されるご夫婦の仲睦まじい様子が印象的でした。



選挙管理委員会 委員長が変わりました

肝付町選挙管理委員長が交代しました。

新たな委員長に、持留みき子さん（五社馬場）が就任しました。また、前委員長の白坂さんについても委員として引き続き尽力いただきます。新たな体制のもと、公明正大で厳正な選挙の執行を目指していきます。



えっがね祭 開催

10月6日、どっ菜市场にて、「えっがねえーがね！イベント」が開催されました。

当日は、秋晴れのもと、抽選会やえっがね重量あてクイズ、クラフトコーナー等、様々な催しものが開催されました。

一番の目玉でもあるえっがね味噌汁ふるまいは、特に大盛況で、長蛇の列ができていました。

主催のえっがね祭り実行委員会だけでなく、肝付町観光親善大使の（仮）たろうさんや楠隼生ボランティアの皆さんらが大いに盛り上げ、会場は笑顔が溢れていました。



文化センターからのお知らせ

中窪幸男さん 令和6年度鹿児島県スポーツ少年団顕彰受賞



9月14日の第76回県民スポーツ大会総合開会式において、高山柔道スポーツ少年団の代表指導者である中窪幸男さんが顕彰を受賞され、表彰式が行われました。

中窪さんは平成9年から当団の指導者として少年団運営に尽力され、技術の向上だけではなく、健全な団員の育成に取り組み、柔道の普及・発展に寄与されております。